



山武市青少年スリランカ派遣事業  
世界遺産シーギリヤロックにて

スリジャヤワルダナプラコッテ…世界で2番目に長い名前の首都を持つ国スリランカ。

今年もそのスリランカに山武市青少年スリランカ派遣団が7月23日(日)から31日(月)の期間で研修に行ってきました。言葉の違いや文化の違いを現地で感じた研修生は日本ではできない経験を多くしてきました。将来海外で活躍したい、外国と関わるような仕事に就きたいと考えている研修生も多く、今回の研修が将来の夢に向けての大きな一歩となりました。



## 山武市少年海外派遣事業 in ニュージーランド

8月17日(休)から24日(休)の日程で、山武市少年海外派遣団がニュージーランドへ研修に行ってきました。研修中は5日間ホームステイをし、ホストファミリーの家からパ克蘭ガ中学校へ通い、実際の授業を現地の学生と一緒に受け、事前に練習した合唱とソーラン節を披露しました。

また、ニュージーランドで盛んなスポーツであるクリケットの体験もしました。

多くのことを学び、成長して帰国しました。



パ克蘭ガ中学校にて



山武市教育委員会  
ホームページ  
QRコード

# エントリー締め切り迫る「第12回さんむロードレース大会」

今年のゲストランナーは、藤森慎吾さんです。一緒に潮風を感じながら蓮沼海浜公園沿いのコースを、楽しく走ってみませんか？  
市内在住・在学の小中学生は、専用の申込書でお申し込みいただければ参加費無料です。



ふじもり しんご  
藤森 慎吾さん

- 日時：11月26日(日)
- 受付：7：30～
- 場所：蓮沼海浜公園  
第1駐車場
- 申込期限：9月22日(金)  
※市内小中学生は9月8日(金)

詳しくは、広報さんむ9月号または市内各施設に備え付けの大会要項でご確認ください。  
(市内小中学生の申し込みについては、学校から配布された大会要項をご覧ください。)

エントリーに関する問い合わせ先  
さんむロードレース大会エントリーセンター  
☎ 048(778)5880  
大会に関する問い合わせ先  
山武市ロードレース大会実行委員会事務局  
(スポーツ振興課内) ☎ 0475(80)1461

## こんな人が参加します！

24歳男性

### ○なぜ参加しようと思ったのですか？

目標が欲しかったからです。私は大学ではアメフトをやっている、「秋シーズンが目標」など、目標のある生活を送っていましたが、社会人になってからそういう目標がなくなってしまったことに気づきました。加えて、身体を動かしたいし体重も落とさなかったということもあります。暇を持って余ってしまう休日に、仕事のストレスを発散できるのもいいですね。

### ○普段どのくらい走っていますか？

私は大体6～7kmのコースを走っているのですが、出場すると決めてからはそれを週に2、3回走ってますね。それまでは週1回くらいでした。

### ○他にも持久走の大会に参加したことはありますか？

ありません。初めてだからこそ参加してみたいと思いました。さんむロードレース大会はアップダウンもなく、距離も長くないので、走りやすいコースだと聞いています。

## SOMPOボールゲームフェスタ2017in山武市 開催！

～さまざまな競技にふれ、ボールを使う運動の楽しさを体験してみよう！～

日本トップリーグ連携機構に所属する、プロ選手・元プロ選手と一緒にボールを使って遊んだり、様々な種目にチャレンジしたりするイベントです。

1. 日時 12月2日(土)
  2. 場所 さんぶの森中央体育館  
さんぶの森ふれあい公園多目的広場
  3. 種目 午前 ボールで遊ぼう(親子でボールを使って遊びます)  
午後 キッズチャレンジ  
(サッカー、バスケットボール、タグ・ラグビー、ハンドボールを体験します)
  4. 参加資格 午前の部 幼稚園年中～小学3年生  
とその保護者40組80名  
午後の部 小学4～6年生 120名
- 問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎ 0475(80)1461

## 昨年の参加者の声

市内小学6年生

ぼくはバスケットボールをしています。ボールゲームフェスタでは、サッカーやホッケーを体験でき、ボールを使って蹴ったり叩いたり、違う動きのスポーツが出来て楽しかったです。

バスケットボールは手でシュートするから入る確率が高いけれど、サッカーは足でシュートするから、自分が飛ばしたい方向に行かず、難しかったです。でも、シュートが決まったときはとても気持ちが良かったです。

## ☆星の村キャンプ☆

テントの設営、カレー作り、キャンプファイヤー、肝試しといった夏らしさ満載の「星の村キャンプ」が7月22日(土)から23日(日)に開催されました。



みんなで協力してテントの設営。力を合わせて全グループのテントを張りました。

参加した170名の市内小学5・6年生は普段できない貴重な経験をすることができました。

参加者からは「テントを張るのが大変だった」、「カレーを作るのは大変だけど、美味しくできてよかった」、「セミの誕生の瞬間が見られてよい経験になった」、「キャンプに来てよかった。また参加したい」などの声が聞かれました。



キャンプファイヤーは歌って踊ってよい思い出になりました。

## トップアスリートスポーツ教室

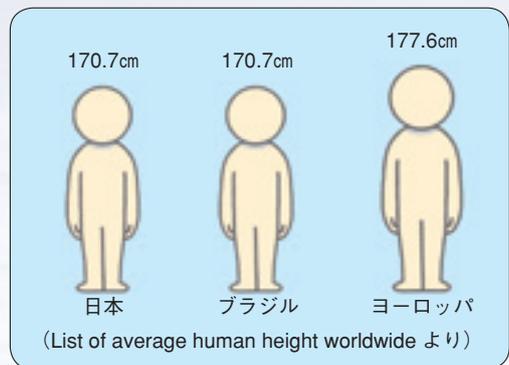
一流選手から直接指導を受けられるこの事業。今年も去年に引き続き、ブラジルのサッカーチーム、「オペラリオ」をお招きし、大会などを通して交流を図りました。



## 大会主催者 林さんに聞く ブラジル人の強さ！

45年ほど前。まだ日本人が「サッカーは手を使わない競技」程度にしか知らなかった時代に、45日かけて単身ブラジルにサッカー留学をした林さんは、次のように語ります。「日本のサッカーはあくまでスポーツなのに対し、ブラジルのサッカーは文化です。誇りをかけてサッカーに向き合う彼らは、たとえば今日はブラジルチームを応援して、明日はスペインチームを応援するというようなことはしません。ひとつのチームを勝たせるために応援します。また、どこに行っても自分の好きなチームの話題を出せば盛り上がります。それくらい彼らの生活にサッカーが根付いているところが、強さの源でしょう。」

意外にも身体的能力の差ではなく、精神的な話を挙げられました。たしかに調べてみると、日本人とブラジル人の平均身長（男性）は、まったく同じです。見えない差を克服して、日本チームにはさらにブラジルチームに対抗して欲しいと感じました。



## ブラジル人選手の紹介

「オペラリオ」キャプテンのエドワードさん。

年齢は15歳。身長・体重は176cm・60kg。

ポジションはミッドフィールダーで、背番号は8番。得意なことは、ドリブルで抜いてゴールすること。

山武市選抜チームの強いところは、「パスの速さと個人個人のスピード」。オペラリオの強いところは、「根性」だそうです。好きな日本語は「ありがとう」「おはよう」。



## 教育委員会委員の就任

5月11日付けで木島弘喜氏が、教育委員会委員に就任されました。

任期は平成32年4月10日までです。



木島 弘喜氏 (蓮沼ハ)

## 「松尾小学校・豊岡小学校」「山武中学校・山武南中学校」 統合に向けて話し合いをしています

「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画」で示された新しい学校区を実現するため、学校区の特徴を踏まえながら、具体的な取り組み内容について定めた「学校統合実施計画」を策定しました。

現在、それぞれで統合準備委員会を設置し、新校を円滑に開校するために、保護者、学校職員、地域の代表者などで協議をしています。また、校名や校歌、通学路、交流事業など、統合する際に調整を必要とする項目については専門部会を設置し、検討しています。

協議状況については、ホームページや「統合準備委員会だより」でお知らせしています。

統合後に通う校舎写真  
右：現松尾小学校  
左：現山武中学校



## 外国語教育事業の紹介

### 【英語力アップ講座】

グローバル教育の推進に向け、7月から8月にかけて、市内の全中学生を対象に英語力の向上を図り、国際感覚を身につけた人材を育成するため、「英語力アップ講座」を実施しました。

英検合格に向けての集中講座となりました。



筆記試験対策の様子

(成東東中学校 8月2日)

### 【異文化理解教育出前講座】

グローバル教育の推進に向け、6月から平成30年1月にかけて、市内の全小学校で、「異文化理解教育出前講座」を実施しています。

この講座は、いろいろな国出身のALTが、テーマに沿った題材で、日本と外国との文化や習慣の違いを理解していくことで国際感覚を養い、コミュニケーション能力を育てるための学習です。

各国のあいさつや食べ物、文化やスポーツなどについて聞いたり、質問したり、またゲームやクイズ、ダンスなどを通して学習します。



外国のダンスを学習している様子

(蓮沼小学校 6月19日)

## スポーツ義足体験

100mを10秒91—。ウサイン・ボルトとわずか1秒33しか変わらないこのタイムは、南アフリカ共和国の義足のパラリンピック陸上選手が、両膝下切断者のクラスで出した世界記録です。近年著しく発達しているこの義足を学ぶことで障がいへの理解を深める教室が、緑海小学校の児童を対象に行われました。

選手への質問コーナーでは、「好きな人はいるんですか」という質問から、「義足によりいじめにあったことはありますか」という質問までありました。ふたつめ



の質問への回答でアスリートの山下さんは、「直接のいじめはありません。でも脚がないということで仲間はずれになるんじゃないかと思い、ギプスをはめていたこともあります。」と答えました。

『義足の脚』と、『健常者の脚』。障がいへの理解と一言でいっても、簡単なことではありません。それでも、この日学んだ児童は、価値ある『一歩』を踏み出しました。

(7月10日)

## タグ・ラグビー体験教室

タックルのない、ちょっと変わったラグビー「タグ・ラグビー」は、安全で、男女混合でできるスポーツです。

プレイヤーの腰の左右にはタグがついており、守備側は、タックルの代わりに走者のタグを取ることで動きを止めさせることができます。



この日、大富小学校に招いたのは、日本トップクラスのラグビーチーム、「NECグリーンロケッツ」の選手の皆さん。児童たちは、習った技術でガンガン相手のタグを狙います。中には選手に直接対決を挑む様子も見られました。児童と選手、体格は全く違っても、タグ・ラグビーのコートでは、誰もが等しく、一人の選手なのでした。

(6月28日)



## 市内全小中学校へエアコンの設置が完了しました！

学習環境改善のため、本年度成東小、大富小、鳴浜小、山武中、山武南中学校にエアコンを設置しました。

これにより、市内小中学校19校すべての普通教室と一部を除く特別教室にエアコンの設置が完了しました。



(鳴浜小学校)

## 図書館 臨時休館のお知らせ

図書館システムの機器入替に伴い、次の期間は休館いたします。なお、休館中は図書館ホームページのご利用、お電話による貸出し期間の延長や本の検索もお受けすることができません。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【期間】10月30日(月)～11月9日(木)

※松尾図書館・さんぶの森図書館・成東図書館全て休館いたします。